

City Life NEWS

全国で注目される施策や課題は、地域で暮らす私たちにどう影響するのか？身近に起きた出来事やトレンドなど、幅広い分野のニュースを紹介していきます。ネットでもさまざまなニュースを紹介しています。



シティライフNEWS
で検索

MONTHLY OF TOPICS

定年男性の地域デビューのきっかけに 都市型農業に取り組む「豊中あぐり」

豊中のまちづくりを担う 団塊の世代との取り組み

豊中市社会福祉協議会でコミュニティソーシャルワーカーとして活躍する勝部麗子さん。コミュニティソーシャルワーカーとは、生活が困難な家庭など、支援を必要としている人や地域に対し、援助を通して地域と人とを結び付けたり、生活支援や公的支援制度の活用を調整するための専門職。

取り組んでいる活動の一つに、定年男性だけが参加できるコミュニティがある。定年男性は地域から孤立しがちで、全国の都市部での課題にもなっている。豊中市も千里ニュータウンができて50年が過ぎ、定年を迎える男性が増えているという。「定年男性の孤立は、孤独死やアルコール依存などさまざまな問題につながることもあります」と勝部さん。またそれとは別に、

豊中市は農地が少ないため農業の先細りが懸念されている。そこで勝部さんは、定年後の男性に農業を通して地域との関わりを持ってもらうことを思い立った。2016年、宅地を耕し収穫や販売、地産地消イベントにも参加する都市型農業のコミュニティ「豊中あぐり」を立ち上げた。

地域活動のギャップに戸惑う

しかし、思わぬ壁に直面してしまう。「効率を重視し指示命令系統のない活動に戸惑ったり、企業勤めの感覚が抜けない方もいました」。参加者たちは、多くの時間を企業で過ごしてきたが、地域活動は企業での働き方とは違う。「名刺を作ったり、それぞれの得意分野の仕事を割り振ったりしながら競争社会で生きてきた人を共生社会に取り戻す試みが続きました」。



豊中市社会福祉協議会
福祉推進室
室長 勝部麗子さん

大阪府豊中市生まれ。1987年に豊中市社会福祉協議会に入職。2004年に全国で第一号のコミュニティソーシャルワーカーとして、地域住民の力を集めながら様々な取り組みを行っている。



(上) 阪急岡町駅近くにある岡町農園。住宅地にあるため、害虫や匂い対策をしっかりと。足場はレンガを置き、スタイリッシュに仕上げている。
(右) 岡町第2農園の様子。取材時はいちごを栽培。

豊中あぐりから 地域デビューを目指して

農業未経験者ばかりだったにもかかわらず次第に農業に没頭していったという。2018年から参加している平野恭介さんは「妻に紹介されて参加しました。野菜づくりははじめてですが、どうすれば上手く育てられるか仲間と一緒に調べたり、考えたりするのは良い刺激になります」。今では豊中あぐりが生活の中心になっているようだ。

「活動を通して、社会に参加するきっかけを作ることができれば何よりです」。勝部

さんは「豊中あぐり」という場で、定年男性の新たな道を見出し、なおかつその力を豊中のまちづくりにも活かしているのだ。



芋焼酎
「豊中あぐり」

菜園で収穫したさつまいもを焼酎に。会員拡大のツールに使われている。



豊中あぐりのメンバーとして活動する平野恭介さん。今では家庭菜園をするほど野菜づくりが趣味に。



ヤナギブソンさん
2002年にお笑いユニットザ・プラン9に加入。「誰が興味あるん！」が決め台詞のツッコミ担当。2021年4月から自身の子どもが通う小学校のPTA会長に就任。

この人に
FOCUS

PTAのイメージを変えていきたい ザ・プラン9 ヤナギブソンさん この春から小学校のPTA会長に就任

お笑いグループ「ザ・プラン9」のメンバーのヤナギブソンさんが、この4月から自身の子どもが通う茨木市の小学校のPTA会長に就任した。引き受けたのは、子どもの頃の経験が深く関係しているという。「お笑いが大好きでテレビやラジオでやっていたことの真似をして、友達を笑わせていました。それが楽しくて小学校の頃には絶対にお笑い芸人になってやると思っていました。今があるのは、子どもの時に『この夢を実現したい』と本気で思えるような出会いがあったからです。自分と同じように、夢中になれることを見つけるサポートができれば」と熱い思いを話してくれた。

今年のスローガンはキッズファースト

最初に取り組んだのは、PTAのスローガンを決めることだった。「何が子どものためになるのか。子どものことを第一に考え

た活動をしていこうと、『キッズファースト』に決めました」。この思いを実現するためこれまでの活動内容から組織運営までを見直した。「保護者が嫌々やってもキッズファーストは実現できません。不要な集まりを無くしたり、保護者の負担を減らせるような取り組みも考えています」。ここで役立ったのが、お笑い芸人としてのスキルだった。「何事も変化させようとするとう衝突はつきものです。芸人生活で培ってきたコミュニケーション力を活かして、笑いを交えながら皆が納得できる方法を提案しています」。

今では、校長先生と教育について話し合いをしたり、役員から相談が届いたりするなど積極的に活動をしている。ヤナギブソンさんは今後の目標について「就任からまだ一カ月ですが、色々な活動を通して子どもの成長の手助けができればいいですね」と話してくれた。

コラム
COLUMN

梅花から「令和」を込めて

梅雨の楽しみ方

小説家でアニメーション監督をされている、「新海 誠」さんをご存じでしょうか。「君の名は」(昭和の作品とは別です)、新しい作品では「天気の子」が知られています。これらより前に、「言の葉の庭」という作品があります。

雨の降る日、家を出たものの、気の向かない高校生の男の子が、授業をさぼって公園で雨宿りをします。見つけた屋根のあるベンチには、先客がいました。腰を下ろして目をやると、女性がひとり、お酒を飲んでいるのに気づきます。男の子は、昼間からひとりで変だなと思いながらも、持っていたスケッチブックに靴のデッサンを描きはじめます。降り続く雨…。ちょっと不思議な光景です。しばらくすると、ふたりは言葉を交わすようになるのですが、先に席を立った女性が、

鳴る神のしましとよもし
さし曇り雨も降らぬか君を留めむ
雷神 小動 刺雲
雨零耶 君将留

(巻11・2,513番歌)

と、歌を口にして去って行きます。その言葉に、男の子はハッとさせられます。そして、それが何なのかを調べます。

再び雨の降る日、男の子は同じ公園の屋根のあるベンチに向かいます。女性も来ていました。

鳴る神のしましとよもし
降らずとも我は留まらむ妹し留めば
雷神 小動 雖不零
吾将留 妹留者

(巻11・2,514番歌)

と返しています。

この二首は、『万葉集』巻十一「問答」の項目に、「右の二首」と記され、セットになっている歌です。先の歌は、「雷が少し(でよいから)鳴り、にわかに曇り雨でも降らないものだろうか、あなたを引き留めるだろうに」と詠み、あとの歌は「雷が少し鳴り、(雨など)降らなくても私は留まるでしょう、あなたが留めてくだされば」と答えています。男の子は次第に、雨が降る日を楽しみにしていきます。女性も楽しみにしていたと思います。

例年より少し早い梅雨入り。植物にとっては慈雨ですが、濡れるのは苦手です。それでもしばらく続く天候、季節にあう楽しみ方を見つけて過ごそうと思います。

TEXT

梅花女子大学教授 市瀬 雅之

現代訳から原文までを用いて『万葉集』に文学を楽しむほか、『古事記』や『日本書紀』等に日本神話や説話、古代史をわかりやすく読み解く。中京大学大学院修了 博士(文学)。著書に『大伴家持論 文学と氏族伝説』おうふう1997年、『万葉集編纂論』おうふう 2007年、『北大阪に眠る古代天皇と貴族たち 記紀万葉の歴史と文学』梅花学園生涯学習センター公開講座ブックレット 2010年。ほか執筆・講演・講座多数